

中央図書館の天井に輝く北辰

1989（平成元）年に竣工した中央図書館は、「知的活動の中心的施設」と位置付けられ、角間北地区の中心施設として設計されました。



吹き抜け空間には自然光を入れ、外周から入る光とともに図書館全体に自然な光で満たされています。

天井には金沢大学の歴史の象徴として、本学の前身校の一つである、旧制第四高等学校の校章を模した北辰（四稜の北の天空に輝く不動の極星）のレリーフとまわりの星々を配したとされています。

